

ミュージカル

# 誓いのコイン

Chikui no Coin

ロシア兵をもてなした松山

## ロシア公演

2012年9月14日(金)      モスクワ      マールイ劇場  
 2012年9月18日(火)・19(水)      オレンブルグ      国立ドラマ劇場

### КЛЯТВА НА МОНЕТЕ

ГАСТРОЛИ ТРУППЫ BOTCHAN THEATRE (JAPAN)

на сцене **Малого театра на Ордынке**

ГАСТРОЛИ ТРУППЫ ТЕАТРА БОТТЯН (ЯПОНИЯ)

На сцене Оренбургского государственного драматического театра им. М. Горького



«Шурумур» Тинаи Касимова

Мюзикл о вечной любви

### КЛЯТВА НА МОНЕТЕ

ミュージカル 誓いのコイン

18 сентября в 18:30

19 сентября в 14:30 и 18:30

Тел. кассы 77-94-84; заказ билетов по тел.: 77-43-19, 77-25-85

[www.orendrama.ru](http://www.orendrama.ru)

e-mail: [orendamateatr@mail.ru](mailto:orendamateatr@mail.ru)

Организаторы:  
 Правительство Оренбургской области  
 Оренбургский государственный университет  
 Ясно-Разумовский центр Южно-Уральского государственного университета  
 Посольство Японии в РФ

Патрономы:  



**ЕДИНСТВЕННОЕ**

**ШОУ В МОСКВЕ!**

МЮЗИКЛ О ВЕЧНОЙ ЛЮБВИ!

## 14 сентября

начало спектакля в 19:00

Тел.: (495) 624-40-46 (в кассах Малого театра на Ордынке)

При поддержке:  
 Министерства  
 Культуры РФ

 Правительство  
 города Москвы







## ロシア公演応援委員会 ごあいさつ



### 加戸 守行 応援委員会名誉顧問（坊っちゃん劇場顧問）

誇れるロシア公演

「誓いのコイン」のロシア公演は大成功であった。中村知事から愛媛県特使の肩書きを頂戴して応援ツアーに参加し、素晴しかった一言に尽きる。

中村市長（当時）の提案を受けての高橋知伽江さんの見事な脚本をベースに、JT、県内企業、在ロシア大使館、日ロセンターの久保加奈さん、マールイ劇場のソロミンさん等々の全面的な支援協力の下に、条件の厳しい環境下での舞台制作、四宮、滝、佐伯さんたち13人の出演者の熱演と歌唱、カリнкаなどのロシア民謡ダンス、ロシア語の字幕、これらすべてをひくるめて、ロシア人の心をゆさぶったのである。

愛は確かに国境を越え、私も、久しぶりに日本人としての誇りを感じた。



### 土居 英雄 応援委員会発起人代表（愛媛新聞社 代表取締役社長）

ミュージカル「誓いのコイン」のロシア公演が大成功を取められ、誠におめでとうございます。また各界各層から多大な協賛を賜りましたこと公演応援委員会発起人代表として、厚くお礼申し上げます。

さて本作品は、松山城の井戸跡で発見された一枚の金貨から誕生したオリジナル劇で、国境や立場を超えた人間愛や平和への願いが描かれております。ロシアでは4回の公演が行われ各会場とも大絶賛されました。愛媛新聞社も同行取材させていただき活躍ぶりをご紹介したところです。

高橋知伽江先生によりますレベルの高い脚本、舞台劇場の本場ですばらしい演技を披露された出演者の皆さま、そして越智陽一社長をはじめ坊っちゃん劇場の皆さま全員のご尽力とご奮闘に心から敬意を表します。日本とロシアの友好を深める架け橋ともなった公演の成功が坊っちゃん劇場のさらなる飛躍と発展、愛媛の芸術文化活動の活性化につながることを祈念いたします。



### 中村 時広 愛媛県知事

「誓いのコイン」ロシア公演の大成功を心からお喜び申し上げますとともに、本公演の実現に向けて御尽力されました皆様方の熱意とご努力に対し、改めて敬意を表します。

本作品の誕生に深く携わった者の一人として、このミュージカルがここまで大きく成長したことに、驚きと感動を抱いているところです。

本公演が、言葉と文化の違いを超えて、ロシアの人々に、愛媛のおもてなしの心や日本人の思いやりを感じていただく契機となり、両国間の相互理解と交流の更なる進展につながることを、大いに期待しております。

今後とも、坊っちゃん劇場におかれましては、ミュージカルを通じた愛媛文化の振興に御貢献を賜り、ますますご発展されますよう祈念いたします。

## ロシア公演主催者 メッセージ



### 夏井 重雄 日露青年交流センター 事務局長

この度は「誓いのコイン」のロシア公演が成功裏に終了し、心よりお祝い申し上げます。  
ロシアの聴衆はもとより、多くの報道機関による公演を絶賛する反響は大変素晴らしいものでした。松山に生まれた、史実に基づく日本人とロシア人の人間次元の交流をミュージカルの形に昇華し、ロシアの聴衆に深い感動を与えました。日露青年交流センターを代表して、多くの困難を一つ一つ乗り越えながら準備に携わってこられた全ての方々に心から敬意を表します。皆様の多大なご努力によって、わがセンターの基本的な目的である「日露両国間の相互理解を一層深める」ことが大いに促進されたものと確信いたします。私は改めてこの場を借りて、全ての関係者の皆様方に対して深甚なる感謝の念を表明いたします。



### 原田 親仁 駐ロシア日本国特命全権大使

モスクワ、オレンブルグにおける「誓いのコイン」の公演の大成功、おめでとうございます。私自身、モスクワ公演を拝見しましたが、日本の秋のオープニング行事としてこれ以上のものはないと思わせる素晴らしい内容でした。  
モスクワには数多くの劇場やコンサートホールがあり、モスクワの観客は目や耳が肥えていることで知られています。その中で、公演時には涙ぐむ観客も見られ、また、公演終了時には俳優はスタンディングオベーションで見送られました。また、ロシア人墓地が今なお松山の皆様によりきちんと手入れがされていることと併せて、多くのメディアにおいて好意的に紹介されました。「誓いのコイン」は両国民の気持ちを近づける上で大きな役割を果たしたと確信しています。このミュージカルの成功を機に、さらに日本とロシアの文化面での交流が拡大することを期待しています。



### コヴァレフスキー オレンブルグ国際大学学長

坊っちゃん劇場のスタッフ、そしてオレンブルグの劇場公演のための組織に参加した愛媛県のすべての住民に感謝の気持ちを表したいと思います。  
ミュージカル「誓いのコイン」はオレンブルグで大成功を収めました。オレンブルグの市民は役者の素晴らしい芝居と声に非常に感銘を受けました。友情と愛の言語には国境がないので、ミュージカルが日本語であったにもかかわらず、ロシア人の観客は、上演の内容を理解していました。注目すべきは、そのロシアの文化が舞台上でとても感動的で専門的に表現されていた点です。私は、ミュージカル「誓いのコイン」が国民外交の素晴らしい例であり、そして、それは両国間の友好と相互協力を強化するものと確信しております。



オレンブルク州文化大臣からの感謝状



## ロシア公演への経緯

2011年4月9日のオープニング公演に、ロシア連邦ミハイル・ベールイ特命全権駐日大使にご出席いただきました。大使は「人と人との絆が外交関係をスムーズに発展できると期待している」とその感動を祝辞で語られました。また、同年10月2日19名の露日青年訪日団団長として観劇された、オレンブルグ国立大学日本情報センター長リュドミーラ・ドカシェンコさんの「戦時下にもかかわらず、日本の人たちがロシア人を大切にしてくれたことを知り感動しました。ロシアで上演していただけるように働きかけたい」との言葉が今回のロシア公演に結びつきました。



9月14日(金) モスクワ マールイ劇場 (観劇者数600名)

日本の秋2012オープニングイベント

主催/日露青年交流センター・在ロシア日本国大使館

協賛・協力/JTI・(有)ジャパンアートレインボー

後援/ロシア文化庁・モスクワ市

9月18日(火)・19日(水) オレンブルグ 国立ドラマ劇場 (観劇者数1,200名)

主催/オレンブルグ州文化・社会・対外関係省・オレンブルグ国立大学

日露青年交流センター・在ロシア日本国大使館

協賛・協力/JTI・(有)ジャパンアートレインボー



松山城二之丸から発見された10ルーブル金貨

9月10日(月)～11日(火) 東京稽古(荒川区・ムーブ町屋)



演出助手/大杉良先生



振付/尚すみれ先生



作曲/深沢桂子先生 脚本/高橋知伽江先生

9月12日(水) 出発 (成田空港→モスクワ・シレメチェヴォ空港)



小道具は手荷物で運びます



9月12日(水) 日本大使館主催歓迎夕食会



石瀬部長を囲んで



9月12日(水)深夜～13日(木)終日 舞台仕込み



身振り手振りて指示を出すスタッフ

9月13日(木) 13:00 記者会見 (ロシア国営リア・ノーボスチ社)

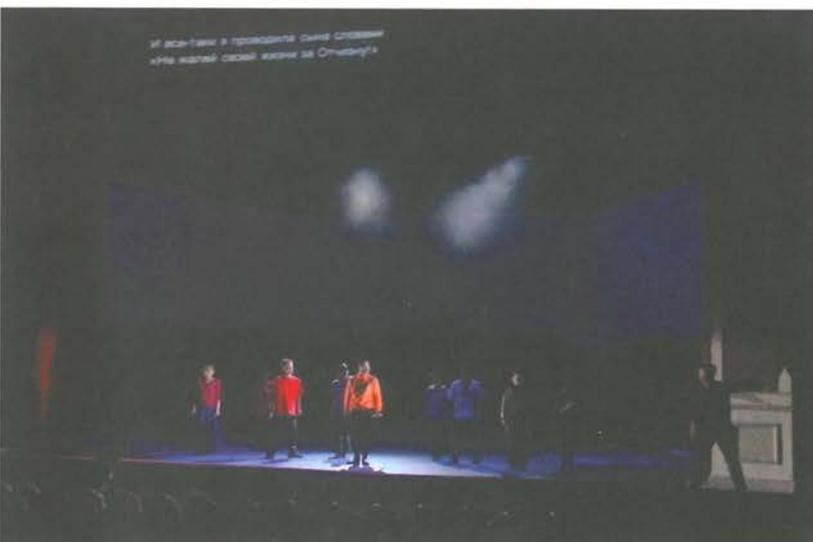


原田親仁大使  
在ロシア日本国大使館にて

9月14日(金) AM リハーサル (マールイ劇場)



舞台美術/土屋茂昭先生 演出/栗城宏先生



照明/大島祐夫先生



リハーサル風景

9月14日(金) 19:00 モスクワ公演(マールイ劇場)



9月15日(土)~17(月) 13:00 モスクワ市内観光~オレンブルグ



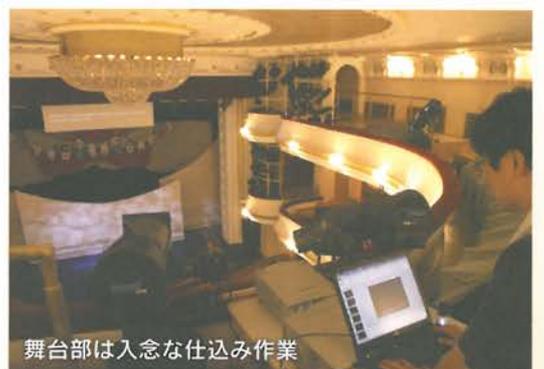
ロシア公演応援ツアーの皆さんと



トカシェンコさんと久しぶりの再会



オレンブルグ 日本人死亡者慰霊碑にて  
平和の願いを込めて



舞台部は入念な仕込み作業

9月18日(火) 18:30/19日(水) 14:30/18:30 オレンブルグ公演(国立ドラマ劇場)



国立ドラマ劇場



現地のボランティアスタッフさん



日本国大使館石瀬部長



オレンブルグ州政府よりピロシキの差し入れ



日本のファンからも花束の贈り物



3階席まで満席のスタンディングオベーション!



お見送りでは、握手やサイン・写真撮影で大混雑



オレンブルグでお世話になった皆様と記念写真

## 「誓いのコイン」ロシア公演ご支援に対するお礼

昨年10月2日に日露青年交流団の一行が坊っちゃん劇場に来られてからちょうど1年になります。通常計画してから2年ほどかかると云われる海外公演が、正式決定してから4か月という短い期間で実現でき、また、4回の公演全てでオールスタンディングのカーテンコールという思いもかけない劇的な幕切れとなったことは今でも信じられない思いです。

また、日本のミュージカルがロシアで初めて上演されるという、日露の文化交流の歴史の1ページを刻む大変光栄な事業を実施する事が出来ましたことを誇りにも感じております。

これもひとえに、土居英雄社長を代表発起人とする応援委員会のメンバーの皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。また、日露青年交流センター、外務省、在ロシア日本国大使館をはじめとする関係の皆様にご心よりお礼申し上げます。

坊っちゃん劇場は今後も地域の皆様と手を取り合って、地域文化の創造発信に努めてまいります。今後ますますご尽力を賜りますようお願い申し上げます。お礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(株)ジョイ・アート 代表取締役社長 越智 陽一

### ミュージカル「誓いのコイン」ロシア公演メンバー

	氏名	所属	
団長	越智 陽一	(株)ジョイ・アート	
演出	栗城 宏	(株)わらび座	
振付	尚 すみれ	宝塚歌劇団	
美術	土屋 茂昭	TSUCHIYA CO-OPERATION	
舞台監督 プロダクションマネージャー	山貫 理恵	ニケステージワークス	
コーディネーター	大久保 加菜	日露青年交流センター	
キャスト	ニコライ	四宮 貴久	フリー
	田島サチ/マキ	滝 香織	SOMEYA・本舗
	田島サチ/マキ	佐伯 静香	ミントプロダクション
	レオーノフ	中山 城治	フリー
	田島ミチ	加藤 富子	(株)わらび座
	高杉トシ	山下 清美	フリー
	石浦宗介	柳原悠二郎	フリー
	アンドレイ	佐藤 靖朗	オフィスクロキ
	セルゲイ	近藤 誠二	フリー
	ピョートル	平野 淳	(株)ジョイ・アート
	ボリス	宇高 海渡	長谷川事務所
	石川ソノ	熊坂 理恵子	芹川事務所
	本条ヤエ	鳥潟 知沙	(株)わらび座
照明	大島 祐夫	A・S・G	
	長野 美香	(株)四国舞台照明	
	重川 宏	(株)四国舞台照明	
	片岡 克弥	(株)四国舞台照明	
大道具	金野 俊幸	(株)ジョイ・アート	
	東海林 進	(株)ジョイ・アート	
	河野 慶	(株)ジョイ・アート	
	戎井 龍史	Green Room	
音響	松岡 修平	(株)ジョイ・アート	
	勝間田 雅幸	(株)松山ステージサービス	
字幕	坂井 仁	(株)ジョイ・アート	

### 制作スタッフ

作・作詞	高橋知伽江	小道具	平野 忍
音楽	深沢 桂子	衣装	山田 靖子
編曲	玉麻 尚一	ヘアメイク	我妻 淳子
音響	福地 達朗	ポスター原画	智内 兎助

# ミュージカル「誓いのコイン」ロシア公演応援委員会メンバー

名 譽 顧 問	坊っちゃん劇場名誉顧問	加 戸 守 行
顧 問	愛媛県知事	中 村 時 広
	松山市長	野 志 克 仁
	東温市長	高須賀 功
発 起 人 代 表	株式会社愛媛新聞社 代表取締役社長	土 居 英 雄
発 起 人	大一ガス株式会社 代表取締役社長	稲 葉 隆 一
	株式会社フジ 代表取締役社長	尾 崎 英 雄
	株式会社伊予銀行 頭取	大 塚 岩 男
	連合愛媛 会長	木 原 忠 幸
	伊予鉄道株式会社 代表取締役社長	佐 伯 要
	大王製紙株式会社 代表取締役社長	佐 光 正 義
	愛媛県文化振興財団 理事長	佐 藤 陽 三
	愛媛県信用農業協同組合連合会 代表理事理事長	篠 原 一 志
	三浦工業株式会社 取締役会長	白 石 省 三
	松山赤十字病院 病院長	淵 上 忠 彦
	株式会社愛媛銀行 頭取	本 田 元 広
	愛媛信用金庫 理事長	弓 山 慎 也
事 務 局 長	東京第一ホテル松山 代表取締役社長	野 村 忠 秀

## 【応援委員】

アサヒビール株式会社 松山支社  
 有限会社アメニティ・ライフ・エイドかいてき調剤薬局  
 株式会社伊予鉄高島屋  
 株式会社ウイン  
 S・C・M・21  
 株式会社愛媛朝日テレビ  
 愛媛経済同友会  
 愛媛県看護協会 会員有志一同  
 財団法人愛媛県教育会  
 愛媛県農業協同組合中央会  
 株式会社愛媛CATV  
 株式会社愛媛新聞サービスセンター  
 国立大学法人愛媛大学  
 愛媛トヨタ自動車株式会社  
 株式会社エフエム愛媛  
 株式会社オルキレーヌ  
 戒田 節子  
 株式会社門屋組  
 学校法人河原学園  
 城戸 恒  
 株式会社建装アド・エージェンシー  
 サークルケイ四国株式会社  
 株式会社佐伯物産  
 三徳電機株式会社  
 サントリービヤ&スピリッツ株式会社  
 重松建設株式会社  
 四国紙販売株式会社  
 四国放教株式会社  
 新企画設計株式会社  
 生活協同組合コープえひめ  
 株式会社テレビ愛媛  
 トヨタL&F西四国株式会社  
 株式会社長崎商事  
 南海プリント株式会社  
 南海放送株式会社  
 日本赤十字社 愛媛県支部職員一同  
 有限会社ノリテック

伯方塩業株式会社  
 株式会社福崎組  
 松山酒販株式会社  
 松山城山ライオンズクラブ  
 日本赤十字社看護師同方会愛媛県支部  
 松山赤十字病院 槐会  
 松山赤十字病院職員一同  
 学校法人松山大学  
 松山ヤクルト販売株式会社  
 丸住製紙株式会社  
 株式会社ユーズエコプロジェクト

## 【ご協賛】

株式会社アイアイエー  
 有限会社有光印刷  
 株式会社阿波銀行 松山支店  
 株式会社いうら  
 株式会社石原自動車教習所  
 株式会社イナミコーポレーション  
 今治経済研究会  
 株式会社伊予鉄会館  
 株式会社いろは屋  
 株式会社ヴァンサンカン  
 宇摩経済研究会  
 宇和島経済研究会  
 株式会社エーシー  
 駅前歯科医院  
 SMBC日興証券株式会社 松山支店  
 株式会社エステー企画設計  
 有限会社エヒメ管理センター  
 愛媛経済研究会  
 エヒメセラム株式会社  
 月心グループ 株式会社えひめセレモニー  
 愛媛建物株式会社  
 株式会社愛媛庭園  
 エヒメデザイン協会  
 彫金ギャラリー有限会社絵夢  
 エレックスサービス株式会社  
 大洲・喜多経済研究会  
 医療法人北斗会 大洲中央病院  
 株式会社小倉葬祭社  
 有限会社オフィスマリ  
 株式会社香川銀行 松山支店

久保豊株式会社  
 久万 ユミ子  
 黒田 博美  
 株式会社高知銀行  
 有限会社佐川石油店  
 燦燦会  
 サントリーBAR 露口  
 株式会社サンメディカル  
 有限会社シーアールシー  
 有限会社シーサイド  
 株式会社JTB中国四国松山支店  
 株式会社四国銀行松山南支店  
 四国乳業株式会社  
 島田酒造株式会社  
 株式会社ジャパンクリエイティブセンター  
 セキ株式会社  
 全国農業協同組合連合会愛媛県本部  
 高岡会計コンサルティング有限会社  
 竹場 美栄  
 株式会社茶玻璃  
 ツウテック株式会社  
 有限会社東新工業  
 東温倫理法人会  
 東予ロータリークラブ  
 新居浜・西条経済研究会  
 株式会社ニシイチ  
 ビージョイグループ  
 株式会社百十四銀行  
 株式会社平井料理システム  
 藤岡萬建設有限会社  
 株式会社フジファミリーフーズ  
 マエダ商事株式会社松山元氣倶楽部  
 公益財団法人松山観光コンベンション協会  
 松山絆の会  
 松山中央ライオンズクラブ  
 松山市中央倫理法人会  
 医療法人結和会 松山西病院  
 松山はまさく  
 株式会社向井酒店  
 五色そうめん株式会社森川  
 柳原 博  
 八幡浜経済研究会  
 鑑坂 照美

(五十音順 敬称略)

写真提供 株式会社愛媛新聞社  
 取材協力 株式会社あいテレビ